

ドラッカー塾

エグゼクティブコース・プログラム

～トップマネジメント・チームの一員として責任を果たす～

株式会社ダイヤモンド社

【講座内容】

1. 目的・狙い

- ① トップマネジメント・チームの一員としての役割・責任を認識する
- ② ドラッカー「5つの質問」を理解・習得し、トップとともに組織の成長基盤を作り上げる
- ③ 使命の実現に向け組織全体をリードするエグゼクティブとなる

2. 講座プログラム

| 回 | テーマ | 内容 |
|---|--------------------|---|
| 1 | トップマネジメント・チームの重要性 | <ul style="list-style-type: none">・ マネジメントの効果的な学び方とは・ ドラッカー5つの質問とは・ トップマネジメント・チームの重要性 |
| 2 | われわれの使命（事業）は何か | <ul style="list-style-type: none">・ われわれの使命は何か・ 使命を実現するための条件・ 使命を如何に組織に浸透させるか |
| 3 | 顧客は誰か、顧客にとっての価値は何か | <ul style="list-style-type: none">・ 事業を決定するのは顧客である・ われわれの顧客は誰か・ 顧客のまだ満たされていない欲求は何か |
| 4 | われわれの成果は何か | <ul style="list-style-type: none">・ 成果を測定することの重要性・ 成果をどのように定義すべきか・ 成果をどのように測定すべきか |
| 5 | われわれの計画は何か | <ul style="list-style-type: none">・ われわれは何に集中すべきか・ どのような市場地位を目指すか・ 事業存続のための8つの目標 |
| 6 | イノベーションで成功するには | <ul style="list-style-type: none">・ 体系的廃棄のための視点・ 事業機会を見つける7つの視点・ イノベーションのために、なすべきこと、なすべきでないこと |

3. eラーニング・プログラム

| コース | 内容 | コース | 内容 |
|-----|--------------|-----|---------------|
| 1 | 自らをマネジメントする | 6 | 企業買収戦略 |
| 2 | 人を活かす人事の意思決定 | 7 | アライアンス |
| 3 | 上司をマネジメントする | 8 | ビジネスにおける5つの過ち |
| 4 | 成果を生む意思決定 | 9 | 永続的コスト管理 |
| 5 | 知識労働者の生産性 | 10 | 起業/新事業戦略 |

4. 講座の進め方

| | |
|-------|--|
| 講義参加前 | <ul style="list-style-type: none">・ 講座テーマに関して事前に自分の考えをまとめる |
| 講義当日 | <ul style="list-style-type: none">・ 1ヶ月間の実践の振り返り（リフレクション）・ 講座テーマに関して、マネジメントの基本と原則を理解する（講義）・ 講義内容、ドラッカーの「問い」をもとに、自社について熟考する（演習）・ 各自が熟考した内容をもとに、参加メンバー同士で徹底したディスカッション 相互アドバイスをを行う（グループ討議） |
| 講義参加後 | <ul style="list-style-type: none">・ 講座で学んだことを整理し、レポートにまとめる（レポート作成）・ 学んだことを、仕事の上で実践する・ eラーニングによる自主学習 |

5. 講座開催概要・受講条件

| | |
|--------|--|
| 受講対象者 | 役員・経営幹部（トップマネジメント・チームの一員） ※ ご参加にあたっては事前選考がございます |
| 参加募集人数 | 15名 |
| 開催頻度 | 毎月1回 半年（6回） |
| 開催時間 | 10:00 - 17:00 |
| 受講料 | 1人 540,000円（税別・教材費・eラーニング費用込） |